

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産(商品先物)／特殊型(絶対収益追求型)	
信託期間	信託期間は2019年7月23日から2029年5月28日までです。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	コモディティLSアルファ・ファンド(SMA専用)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	コモディティLSアルファ・マザーファンド	主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数(以下、「フォワード指数 ^{※1} 」)といえます。)の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券 ^{※2} を主要投資対象とします。 ※1この投資信託においてフォワード指数とは、ブルームバーグ商品指数と構成商品(エネルギー、穀物、非鉄、貴金属等に係る各種商品先物)及び構成比率を同一としながら、異なる限月の商品先物で構成された指数をいいます。 ※2運用効率の向上を目的として、主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に一定数を乗じた数値とフォワード指数の騰落率に一定数を乗じた数値の差に基づいて償還価格が決定される円建の債券に投資することがあります。なお、この場合、夫々の指数騰落率に乘じる一定数は同値とします。
組入制限	コモディティLSアルファ・ファンド(SMA専用)	外貨建資産への投資は行いません。
	コモディティLSアルファ・マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	原則として、毎年5月26日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益の分配を行います。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

コモディティLSアルファ・ファンド (SMA専用)

運用報告書(全体版)

第4期(決算日 2023年5月26日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物率	純資産額
	(分配落)	税金 分配金	騰落 中率			
設定日(2019年7月23日)	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 0.5
第1期(2020年5月26日)	11,036	0	10.4	97.1	—	345
第2期(2021年5月26日)	11,049	0	0.1	97.9	—	397
第3期(2022年5月26日)	11,178	0	1.2	97.6	—	410
第4期(2023年5月26日)	12,367	0	10.6	98.4	—	261

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債券先物率
	騰落率	騰落率		
(当期首) 2022年 5月26日	円 11,178	% —	% 97.6	% —
5月末	11,122	△0.5	97.6	—
6月末	11,152	△0.2	97.5	—
7月末	11,096	△0.7	98.3	—
8月末	11,092	△0.8	98.1	—
9月末	11,325	1.3	98.3	—
10月末	11,525	3.1	98.7	—
11月末	11,598	3.8	98.7	—
12月末	11,955	7.0	98.8	—
2023年 1月末	12,138	8.6	98.3	—
2月末	12,295	10.0	98.2	—
3月末	12,396	10.9	98.0	—
4月末	12,380	10.8	98.0	—
(当期末) 2023年 5月26日	12,367	10.6	98.4	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

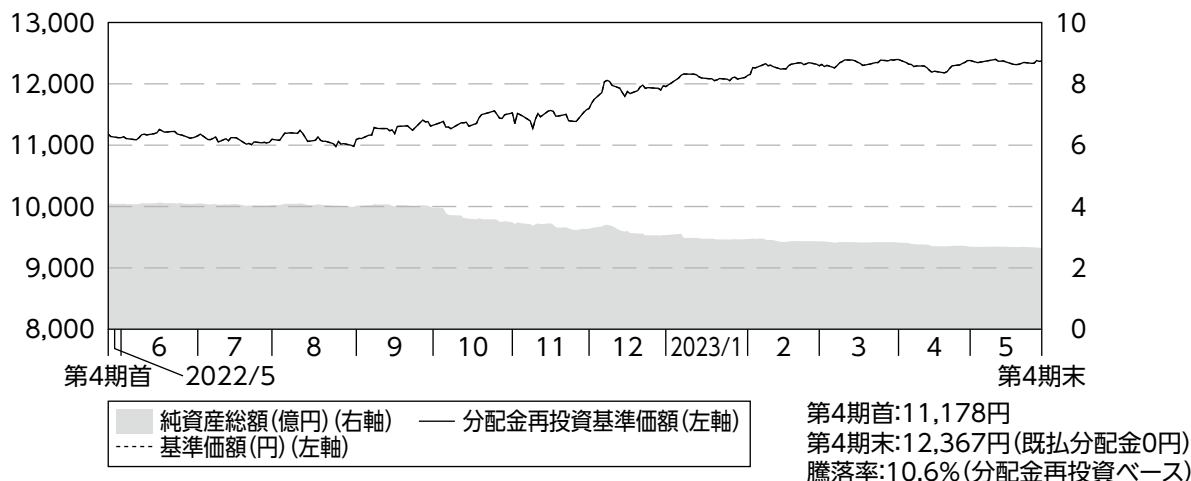
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2022年5月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーグ商品フォワード指数※の騰落率がブルームバーグ商品指数の騰落率を上回ったため、前期末比で上昇しました。

※ブルームバーグ商品指数と構成商品(エネルギー、穀物、非鉄、貴金属等に係る各種商品先物)および構成比率を同一としながら、異なる限月の商品先物で構成された指数です。

投資環境

商品市場は、主要中央銀行による金融引き締めを受けて先行きの景気後退リスクが意識され、需要鈍化懸念が強まったことなどから全般的に軟調に推移しました。特に天然ガス市場では、2022年から2023年にかけて冬場の気温が平年を上回るなど良好な気象条件の下で暖房需要が低調であったことや、米国内での生産量の増加などを受けて、期近物を中心に大きく下落しました。さらに、事故により稼働を停止した一部LNG(液化天然ガス)輸出プラントの再開が予想以上に遅れたことの影響で足もとの在庫増加が懸念されたこともあり、期近物の価格下落幅が期先物を上回り、当ファンドのリターンにプラスに寄与しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドの運用につきましては、「コモディティLSアルファ・マザーファンド」受益証券の組み入れにより行いました。

【「コモディティLSアルファ・マザーファンド」の運用経過】

主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券※への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数とブルームバーグ商品フォワード指数の間でロング・ショート戦略に基づく運用を行い、絶対収益の獲得を目指して運用を行いました。

※主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に一定数を乗じた数値と、ブルームバーグ商品フォワード指数の騰落率に一定数を乗じた数値の差に基づいて償還価格が決定される円建の債券です。なお、夫々の指数騰落率に乘じる一定数は同値です。

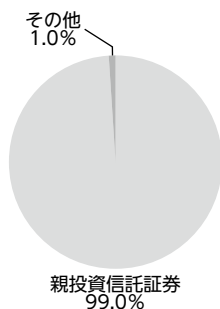
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

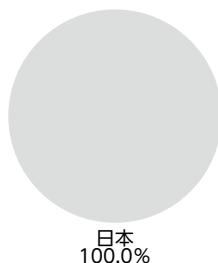
	当期末
	2023年5月26日
コモディティLSアルファ・マザーファンド	99.0%
その他	1.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

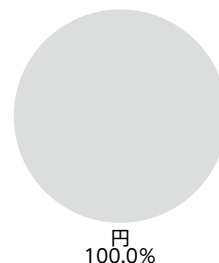
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第4期	
	2022年5月27日～2023年5月26日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,367

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

コモディティLSアルファ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数(以下、「フォワード指数※1」といいます。)の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券※2(以下、「円建債券」といいます。)に投資します。

円建債券への実質投資を通じて、ブルームバーグ商品指数とフォワード指数の間でロング・ショート戦略に基づく運用を行い、絶対収益の獲得を目指します。

※1 この投資信託においてフォワード指数とは、ブルームバーグ商品指数と構成商品(エネルギー、穀物、非鉄、貴金属等に係る各種商品先物)及び構成比率を同一としながら、異なる限月の商品先物で構成された指数をいいます。

※2 運用効率の向上を目的として、主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に一定数を乗じた数値とフォワード指数の騰落率に一定数を乗じた数値の差に基づいて償還価格が決定される円建の債券に投資することがあります。なお、この場合、夫々の指数騰落率に乘じる一定数は同値とします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年5月27日~2023年5月26日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	44円	0.374%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は11,672円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(23)	(0.198)	
(販売会社)	(17)	(0.143)	
(受託会社)	(4)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	4	0.030	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(3)	(0.025)	
(監査費用)	(1)	(0.005)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	48	0.404	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

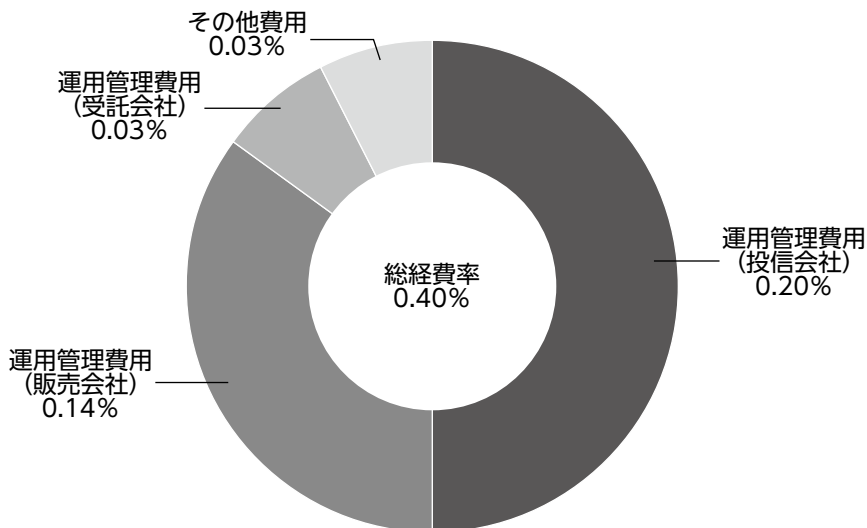
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.40%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
コモディティLSアルファ・マザーファンド	千口 8,193	千円 9,522	千口 161,115	千円 191,841

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.000300	百万円 0.000300	% 100.0	百万円 0.000300	百万円 0.000300	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	932	92	9.9	933	92	9.9

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<コモディティLSアルファ・マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.006849	百万円 0.006849	% 100.0	百万円 0.006849	百万円 0.006849	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	54,783	6,147	11.2	54,997	6,152	11.2

<平均保有割合 1.4%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
コモディティLSアルファ・マザーファンド	千口 358,504	千口 205,582	千円 259,259

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、16,709,046千口です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コモディティLSアルファ・マザーファンド	千円 259,259	% 96.6
コール・ローン等、その他	8,995	3.4
投資信託財産総額	268,254	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年5月26日現在
(A)資 産	268,254,905円
コール・ローン等	3,309,608
コモディティLSアルファ・マザーファンド(評価額)	259,259,924
未 収 入 金	5,685,373
(B)負 債	6,307,128
未 払 解 約 金	5,760,825
未 払 信 託 報 酬	538,438
未 払 利 息	6
そ の 他 未 払 費 用	7,859
(C)純 資 産 総 額(A-B)	261,947,777
元 本	211,806,562
次 期 繰 越 損 益 金	50,141,215
(D)受 益 権 総 口 数	211,806,562口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,367円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年5月27日 至 2023年5月26日
(A)配 当 等 収 益	△1,147円
受 取 利 息	13
支 払 利 息	△1,160
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	26,166,619
売 買 益	34,139,371
売 買 損	△7,972,752
(C)信 託 報 酬 等	△1,292,479
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	24,872,993
(E)前 期 繰 越 損 益 金	11,482,922
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	13,785,300
(配 当 等 相 当 額)	(9,287,648)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,497,652)
(G) 計 (D+E+F)	50,141,215
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	50,141,215
追 加 信 託 差 損 益 金	13,785,300
(配 当 等 相 当 額)	(9,287,645)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,497,655)
分 配 準 備 積 立 金	36,357,931
繰 越 損 益 金	△2,016

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は367,497,599円、期中追加設定元本額は12,890,272円、期中一部解約元本額は168,581,309円です。

※分配金の計算過程

項	目	当	期
(A)	配当等収益額(費用控除後)		－円
(B)	有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)		24,873,199円
(C)	収益調整金額		13,783,284円
(D)	分配準備積立金額		11,484,732円
(E)	分配対象収益額(A+B+C+D)		50,141,215円
(F)	期末残存口数		211,806,562口
(G)	収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)		2,367円
(H)	分配金額(1万口当たり)		－円
(I)	収益分配金金額(F×H/10,000)		－円

お知らせ

該当事項はありません。

コモディティLSアルファ・マザーファンド

運用報告書

第4期（決算日 2023年5月26日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2019年7月8日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未滿は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 券 先 物 率	純 資 産 額	債 券 先 物 率	
				騰 落 率	騰 落 率
設定日(2019年7月 8日)	円 10,000	% —	百万円 2,500	% —	% —
第1期(2020年5月26日)	11,113	11.1	10,908	98.0	—
第2期(2021年5月26日)	11,168	0.5	20,334	98.9	—
第3期(2022年5月26日)	11,343	1.6	23,203	98.6	—
第4期(2023年5月26日)	12,611	11.2	21,071	99.5	—

(注) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 券 先 物 率	債 券 先 物 率	
			騰 落 率	騰 落 率
(当 期 首) 2022年 5月26日	円 11,343	% —	% 98.6	% —
5月末	11,286	△0.5	98.6	—
6月末	11,320	△0.2	98.5	—
7月末	11,266	△0.7	99.2	—
8月末	11,266	△0.7	99.1	—
9月末	11,509	1.5	99.2	—
10月末	11,718	3.3	99.6	—
11月末	11,797	4.0	99.7	—
12月末	12,167	7.3	99.8	—
2023年 1月末	12,360	9.0	99.4	—
2月末	12,525	10.4	99.2	—
3月末	12,633	11.4	99.1	—
4月末	12,620	11.3	99.1	—
(当 期 末) 2023年 5月26日	12,611	11.2	99.5	—

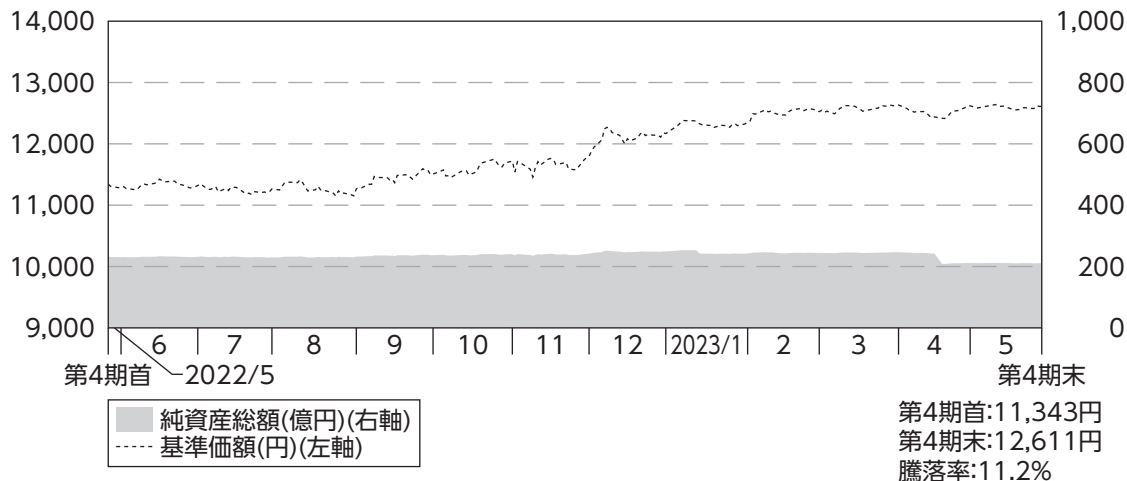
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーグ商品フォワード指数*の騰落率がブルームバーグ商品指数の騰落率を上回ったため、前期末比で上昇しました。

*ブルームバーグ商品指数と構成商品(エネルギー、穀物、非鉄、貴金属等に係る各種商品先物)および構成比率を同一としながら、異なる限月の商品先物で構成された指数です。

投資環境

商品市場は、主要中央銀行による金融引き締めを受けて先行きの景気後退リスクが意識され、需要鈍化懸念が強まったことなどから全般的に軟調に推移しました。特に天然ガス市場では、2022年から2023年にかけて冬場の気温が平年を上回るなど良好な気象条件の下で暖房需要が低調であったことや、米国内での生産量の増加などを受けて、期近物を中心に大きく下落しました。さらに、事故により稼働を停止した一部LNG(液化天然ガス)輸出プラントの再開が予想以上に遅れたことの影響で足もとの在庫増加が懸念されたこともあり、期近物の価格下落幅が期先物を上回り、当ファンドのリターンにプラスに寄与しました。

当ファンドのポートフォリオ

主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券※への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数とブルームバーグ商品フォワード指数の間でロング・ショート戦略に基づく運用を行い、絶対収益の獲得を目指して運用を行いました。

※主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に一定数を乗じた数値と、ブルームバーグ商品フォワード指数の騰落率に一定数を乗じた数値の差に基づいて償還価格が決定される円建の債券です。なお、夫々の指数騰落率に乘じる一定数は同値です。

当ファンドの組入資産の内容

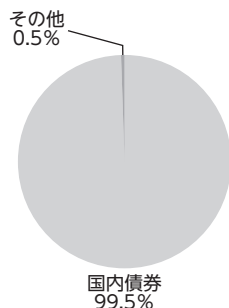
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	STAR HELIOS 0% 07/13/23	アイルランド	97.9%
2	ソシエテ・ジェネラル 0% 2023/06/30	イギリス	1.6%
3	————	—	—
4	————	—	—
5	————	—	—
6	————	—	—

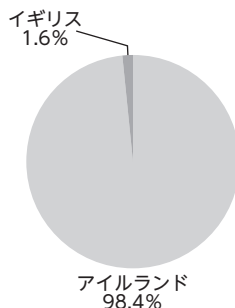
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	————	—	—
8	————	—	—
9	————	—	—
10	————	—	—
組入銘柄数		2	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

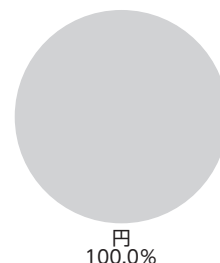
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定していません。

今後の運用方針

主としてブルームバーグ商品指数の騰落率とブルームバーグ商品フォワード指数(以下、「フォワード指数※1」といいます。)の騰落率の差に基づいて償還価格が決定される円建債券※2への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数とフォワード指数の間でロング・ショート戦略に基づく運用を行い、絶対収益の獲得を目指します。

※1 この投資信託においてフォワード指数とは、ブルームバーグ商品指数と構成商品(エネルギー、穀物、非鉄、貴金属等に係る各種商品先物)及び構成比率を同一としながら、異なる限月の商品先物で構成された指数をいいます。

※2 運用効率の向上を目的として、主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に一定数を乗じた数値とフォワード指数の騰落率に一定数を乗じた数値の差に基づいて償還価格が決定される円建の債券に投資することがあります。なお、この場合、夫々の指数騰落率に乘じる一定数は同値とします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年5月27日~2023年5月26日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (3) (-) (-)	0.026 (0.026) (-) (-)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	3	0.026	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(11,872円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

		当 期	
		買 付 額	売 付 額
国内	社債券 (投資法人債券を含む)	千円 300,340	千円 4,756,440

(注1)金額は受渡資金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金 銭 信 託	0.006849	0.006849	100.0	0.006849	0.006849	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	54,783	6,147	11.2	54,997	6,152	11.2

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A)債券種類別開示

区 分	当			期			末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率				
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満		
	千円	千円	%	%	%	%	%	%	
普 通 社 債 券 (含む投資法人債券)	16,530,000 (16,530,000)	20,959,464 (20,959,464)	99.5 (99.5)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	99.5 (99.5)	
合 計	16,530,000 (16,530,000)	20,959,464 (20,959,464)	99.5 (99.5)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	99.5 (99.5)	

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2)()内は非上場債で内書きです。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)個別銘柄開示

銘 柄 名	利 率 (%)	額 面 金 額 (千円)	当 期		末	
			評 価 額 (千円)	償 還 年 月 日		
普通社債券(含む投資法人債券)						
ソシエテ・ジェネラル	0%	2023/06/30	0	300,000	334,380	2023/6/30
STAR HELIOS	0%	07/13/23	0	16,230,000	20,625,084	2023/7/13
合 計				16,530,000	20,959,464	

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 20,959,464	% 99.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	118,534	0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	21,077,998	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年5月26日現在
(A)資 産	21,077,998,337円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	118,534,337
公 社 債(評価額)	20,959,464,000
(B)負 債	6,355,471
未 払 解 約 金	6,355,227
未 払 利 息	244
(C)純 資 産 総 額(A-B)	21,071,642,866
元 本	16,709,046,613
次 期 繰 越 損 益 金	4,362,596,253
(D)受 益 権 総 口 数	16,709,046,613口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,611円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年5月27日 至 2023年5月26日
(A)配 当 等 収 益	△81,964円
受 取 利 息	1,045
支 払 利 息	△83,009
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	2,539,301,000
売 買 益	2,539,301,000
(C)そ の 他 費 用	△6,134,773
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	2,533,084,263
(E)前 期 繰 越 損 益 金	2,747,301,273
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	123,770,699
(G)解 約 差 損 益 金	△1,041,559,982
(H)計 (D+E+F+G)	4,362,596,253
次 期 繰 越 損 益 金(H)	4,362,596,253

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は20,455,898,129円、期中追加設定元本額は764,591,424円、期中一部解約元本額は4,511,442,940円です。
 ※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	11,950,183,496円
コア投資戦略ファンド(成長型)	1,545,396,700円
コア投資戦略ファンド(安定型)	1,193,173,131円
コア投資戦略ファンド(切替型)	732,422,024円
FOFs用 コモディティLSアルファ・ファンドS(適格機関投資家専用)	476,205,637円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	316,133,217円
サテライト投資戦略ファンド(株式型)	222,383,629円
コモディティLSアルファ・ファンド(SMA専用)	205,582,368円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	67,566,411円

お知らせ

該当事項はありません。